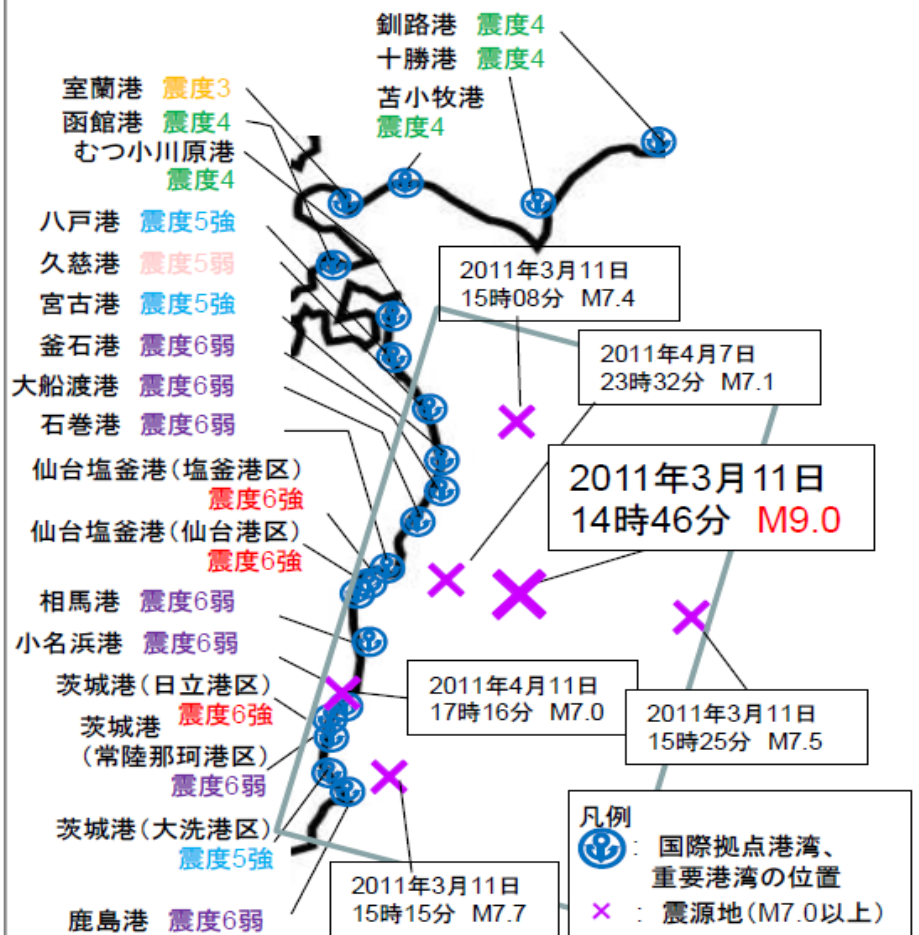


# 太平洋沿岸各港での地震の強さと津波の状況

- **東北関東沿岸に大規模な津波が襲来し甚大な被害が発生。**

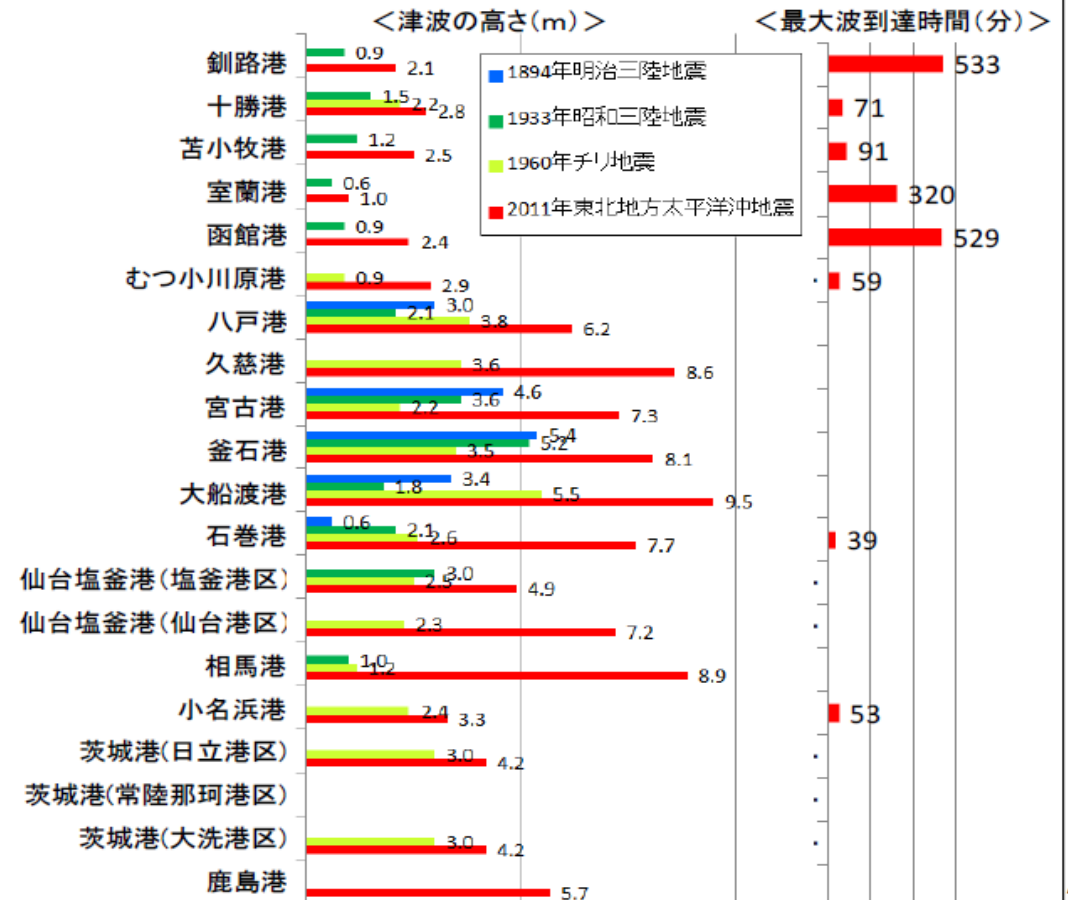
## 震源地、マグニチュード、震度分布



気象庁の公表資料より国土交通省港湾局作成

## 津波の高さ及び到達時間\*

※津波高さは港内の代表的地点の値、到達時間は東北地方太平洋沖地震の発生(14:46)から津波の最大波が到達した時間で港周辺の計測地点における値。

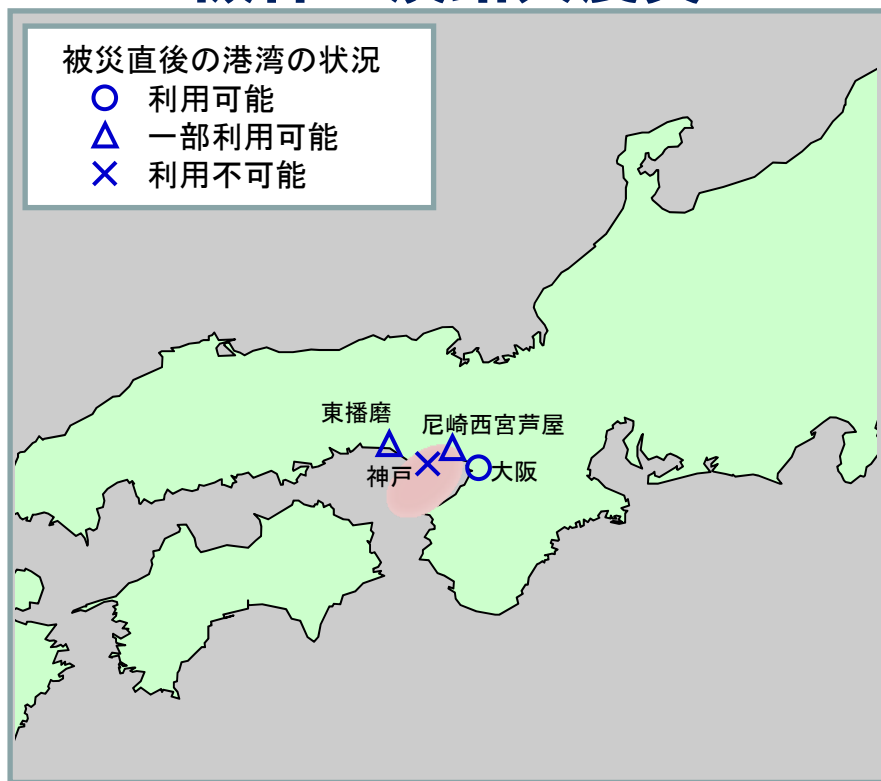


津波の高さは気象庁の公表資料、海岸工学委員会の調査結果および日本津波被害総覧(1985)より国土交通省港湾局作成。津波到達時間は気象庁及び港湾局の観測による。

# 東日本大震災の広域性

東日本大震災の被害は、神戸港以外の大阪港等の近隣港湾が利用できた阪神・淡路大震災と異なり、青森県八戸港から茨城県鹿島港の広域にわたり全ての港湾が使用不可能となったため、東北一円の生活・産業に必要な物資の荷揚げ荷卸しが不可能な状況となった。

## 阪神・淡路大震災

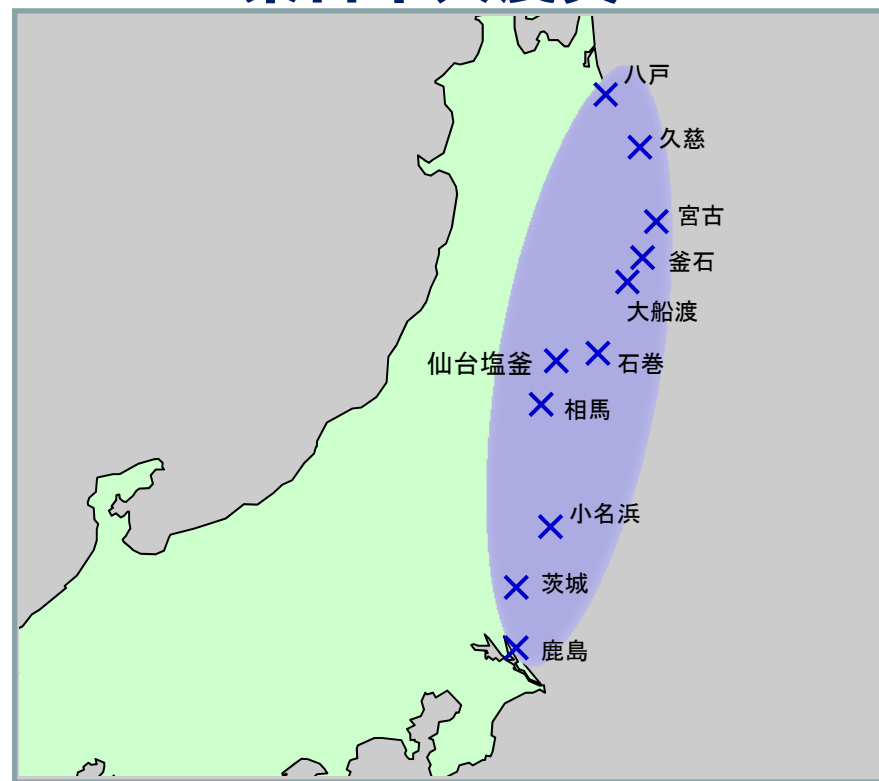


避難者 32万617人  
避難所 約1,200ヶ所

- ・マグニチュード7.3
- ・最大震度7
- ・死者6,434人(不明者3人)

赤字:ピーク時の値

## 東日本大震災



避難者 46万8,653人  
避難所 2,506ヶ所

- ・マグニチュード9.0
- ・最大震度7
- ・死者1万5,434人(不明者7,931人)

※6月13日17:00時時点